



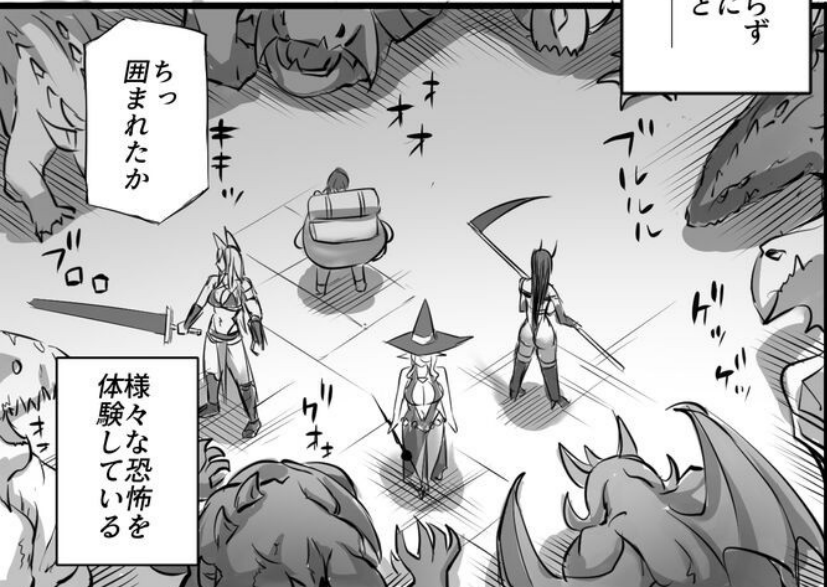
俺は異世界でダウナー系
冒険者パーティに買われた2





あっ
あっ
あっ
あ...

俺は相変わらず
三人の主へ
危険な地へと
連れ出され

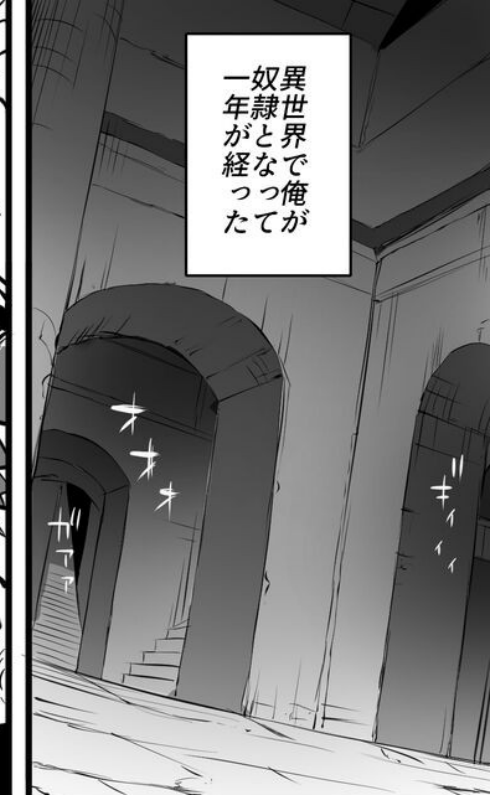


ちっ
囲まれたか

様々な恐怖を
体験している



フロロロ



異世界で俺が
一奴隷となつた
一年が経つた

性格も相応
に歪んで
いた...

俺の主人は
凄腕の上級
冒険者だ



大の男嫌い
口が悪く
残忍な鬼族

呪術師のラーナ



戦闘狂で脳筋
な狼系獣人

狂戦士のベロア



魔術の研究に
傾倒して
冷酷なエルフ

魔術師のアルネ

彼女を弄する
翻弄する
奴隷生活に
慣れた



それで
ペロア？

今度は
どこの誰と
揉めたの？

ああ？別に
揉めてないが

この間ラーナが
殺した大商人の
息子の復讐だろ？

……全然違う

アルネの依頼
貴族の依頼
無視でしたよ？
報復でしたよ？

ずいあ

カキヤ

結論を
言うと

ご主人共の
推測は
全当って
嵌っていた

大商人から
依頼された
裏ギルドの
殺し屋に

同業者で
ありながら
敵対関係に
ある
冒険者

更には他国の
貴族から
命じられた
騎士までいた



死にやー

仲間達の
仇だッ!

糞ベロアッ!

クソオスが
沢山……

反吐が出る

死ね

シネ

シネ

シネ

シネ

汚らわしい
亜人共めっ!

一人残らず
殺せッ!

!?

魔術が
来るぞ!

『ENG』

回避









それじゃあ
私も魔力の
補給をして
貰おうかしら

ううう

こっちも
身体拭いて
マッサージ
してよ...

ううう

ううう

ううう...

...

えっと、その
誰から...?







どうしたのお
奴隷？

あまり
嬉しそうじゃ
なさそうねえ

くそ...
勘弁してくれ

ムチュウウ

んぐ...っ
いいえ...っ
嬉しいです

キュッ

三人同時
なんて

身体が
持たないぞ

んっ

んっ

ジュルジュル

ジュルジュル

グハッ

めろめろ



うう……！
次から次へと

彼女達に
貪られて
いる
ようだよ

すしゅ
ちゅ
ふっ
ふっ
ふっ



うう
うう
うう



あらあ
下半身は
正直ねえ

このムツリ
スケベ

クク
しけた面
しといて

しっか
り楽し
んで
じゃ
ねー
か



うう
うう
うう

こは
つみる
よ
こいつ

しゅ
しゅ
しゅ

しゅ
しゅ
しゅ

もう
チン
ポゼ
バキ
バキ



ずんぷつ玉袋
ずっしり♥

我慢汁
出すぎだろ

くっつ
寄って
たかって

相変わらず
キモい形ね

はぁ...っ
オスクせえ

んもお
金玉伸びる
わぁ

キモイ
キモイ
キモイ

俺はお前達の
玩具じゃないんだぞ!



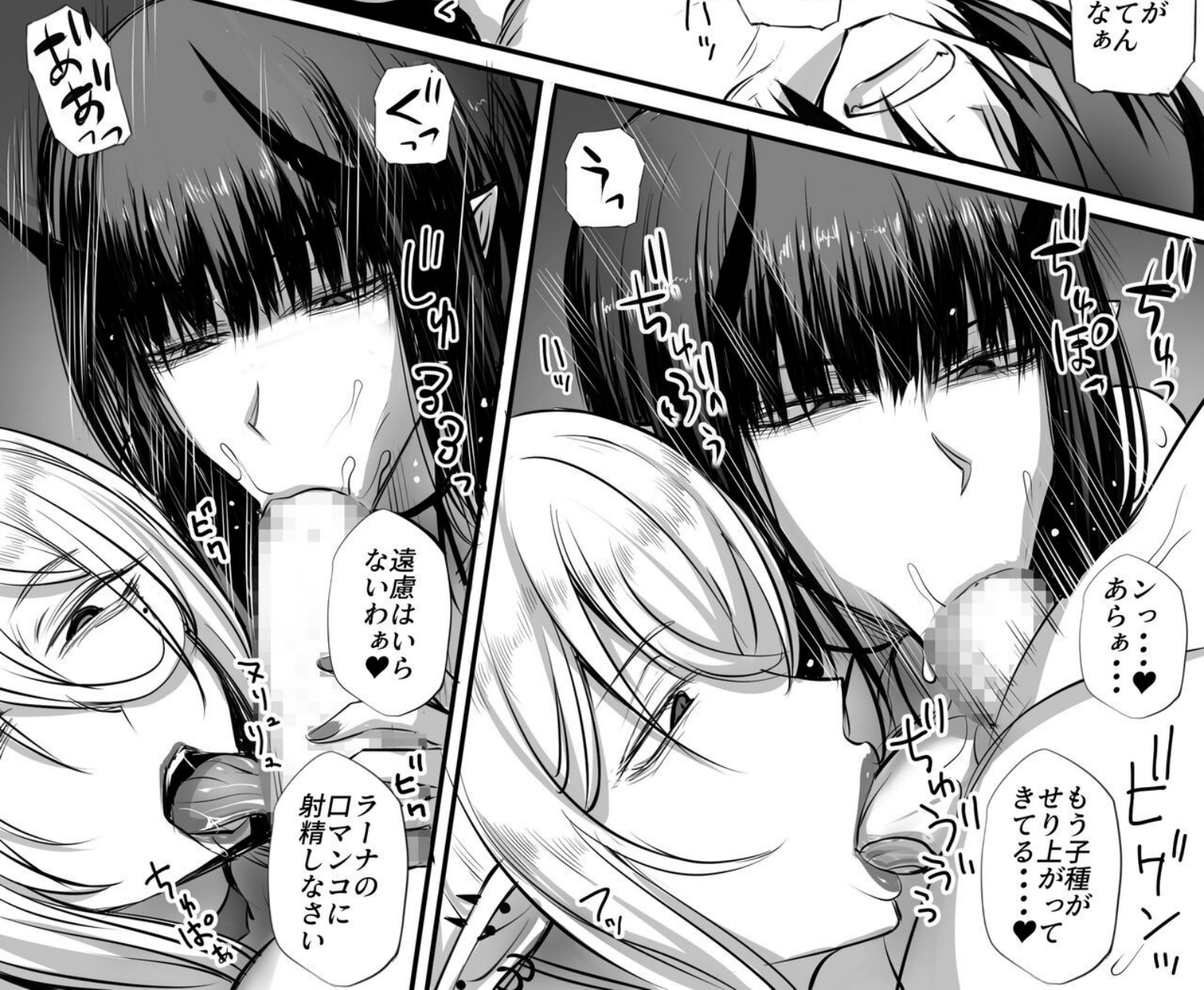
役立たずな
奴隷ねっ!

ふんっ
全く...!

主人にチンポ
しゃぶらせる
なんてっ

下手に我慢
すんじや
ねーぞ!

おい後が
だからな
あん



遠慮はいら
ないわあら♡

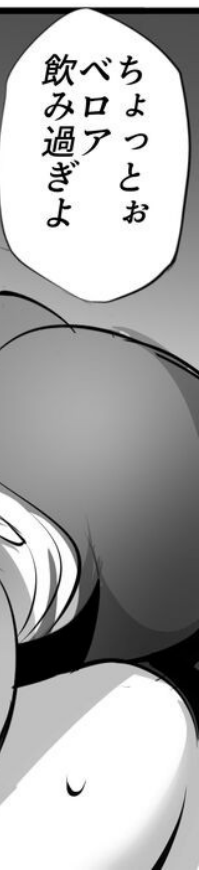
ローマナの
射精しなさい

んっ...♡
あらあ...

もう子種が
せり上がって
きてる...♡

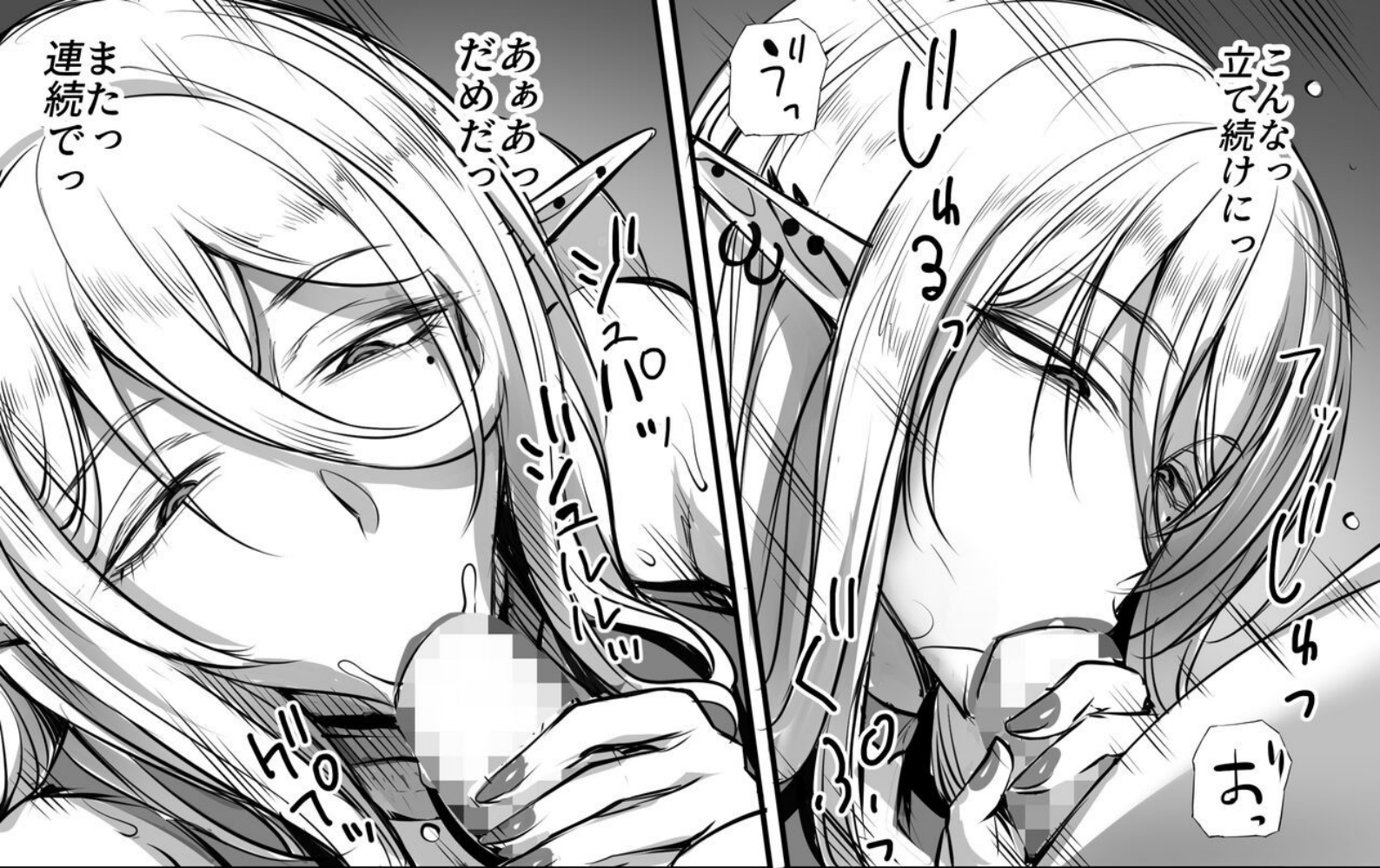






わわ
りり
く
く
い

ちよつとお
ベロア
飲み過ぎよ





はっ

はっ

ちろ

ちろ

いいい加減に
してくれ!

ちろちろ

うあああ

はっ

びく

びく

ひっ
おっ

しゅる

ヌチュ

チュッ

このままじゃ
俺のチンポが

俺のチンポが
壊れるっ!







うふふ♥こんな
気持ちいい事
して貰えて

よかったわね
奴隷くん♥

なんだあ
奴隷

この程度の
刺激でも
イくの？

もうチンポ
びくびく
してるか
じゃー

情けない
オス



数週間
冒険に出て

やれた分
かった



とことん
やらねー
なら！



まったくいつまで
経っても雑魚奴隷
のままだなあ

むしろ最近
早漏が酷く
ない？

ぬちゅっ

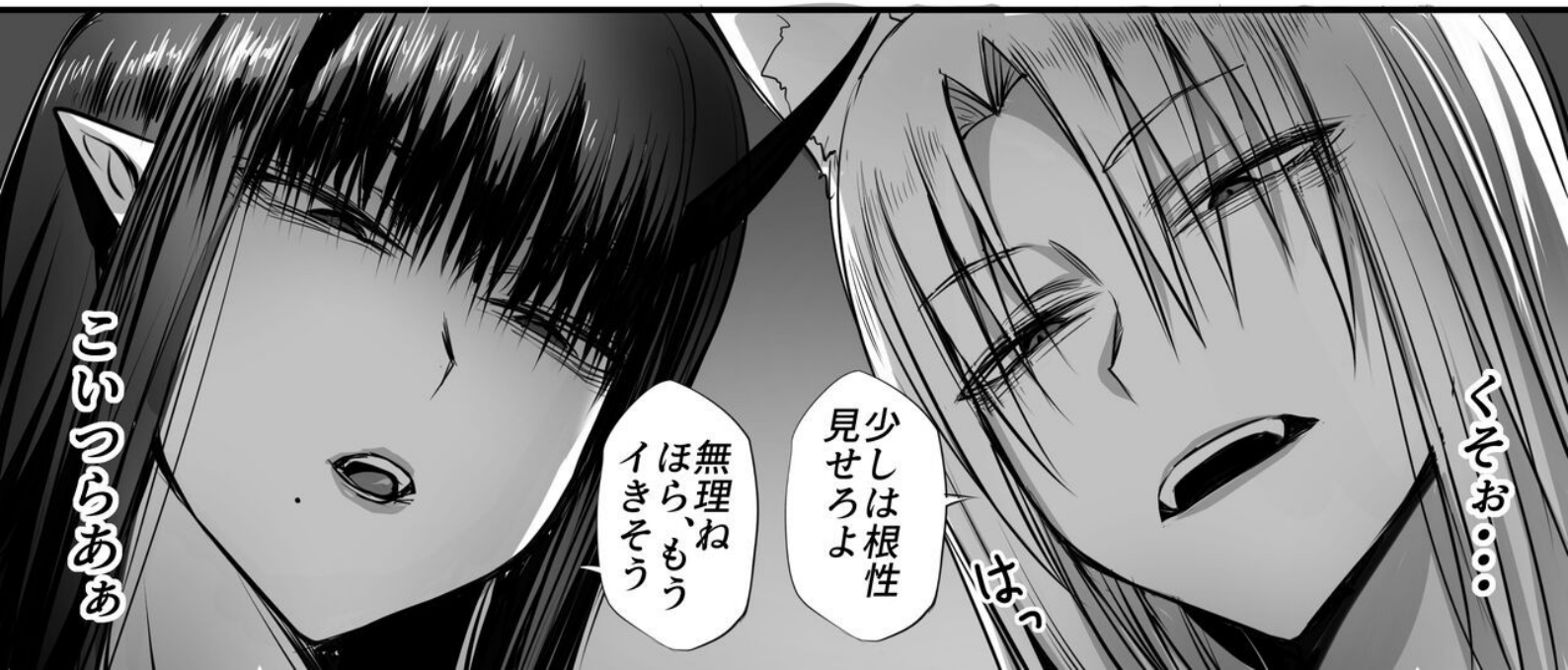
すりゅっ

ぬりゅっ

びゅ

びゅ

ぢゅっ



くそお...

はっ

少しは根性
見せろよ

無理ね
ほら、もう
いきそう

いっくらあぁ



びゅっ

びゅっ

どく

どく

どく

なんて邪悪な
性獣なの

ハハっ！
派手にいき
やがったき

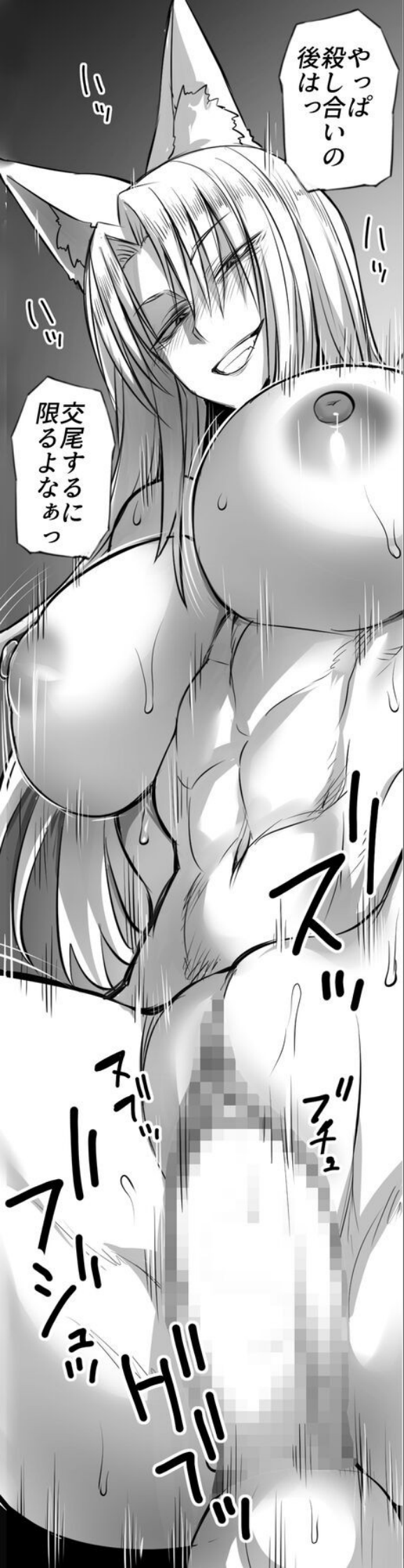
ドミ

びゅっ

流石私の
選んだわあ
奴隷だわあ
♥

びゅっ

びゅっ





俺のマンコ
キモチイコ
だろっ

どうだっ
雑魚奴隷っ

はっはいっ

はちゅ

はちゅ

はっ



もっとチンポ
突き上げろっポ

子宮を叩き
潰す気で
やれっ!

あらあら
ベロアはら
容赦ないわ

...

はっ

はっ

ぢゅ

ぢゅ

ぢゅ

ぢゅ

ぢゅ

ぢゅ



—

—

—

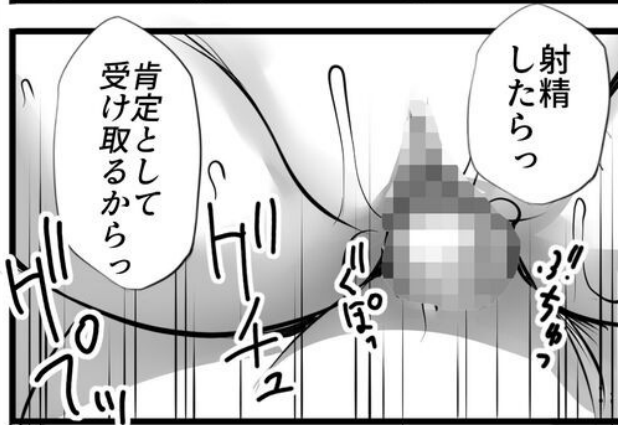
3.0

3.0

3.0

3.0









この奴隷
チンポ♥

もうすっかり
私のおまんこに
馴染んでるわ♥



はっあっ
ふっあっ♥

やっぱりっも
何度挿れっも
いいわねっ♥



性魔術が
こんなにも
素敵なモノ
だっなんてえ

なんでもっ
早く気付か
なかつたの
かしら♥



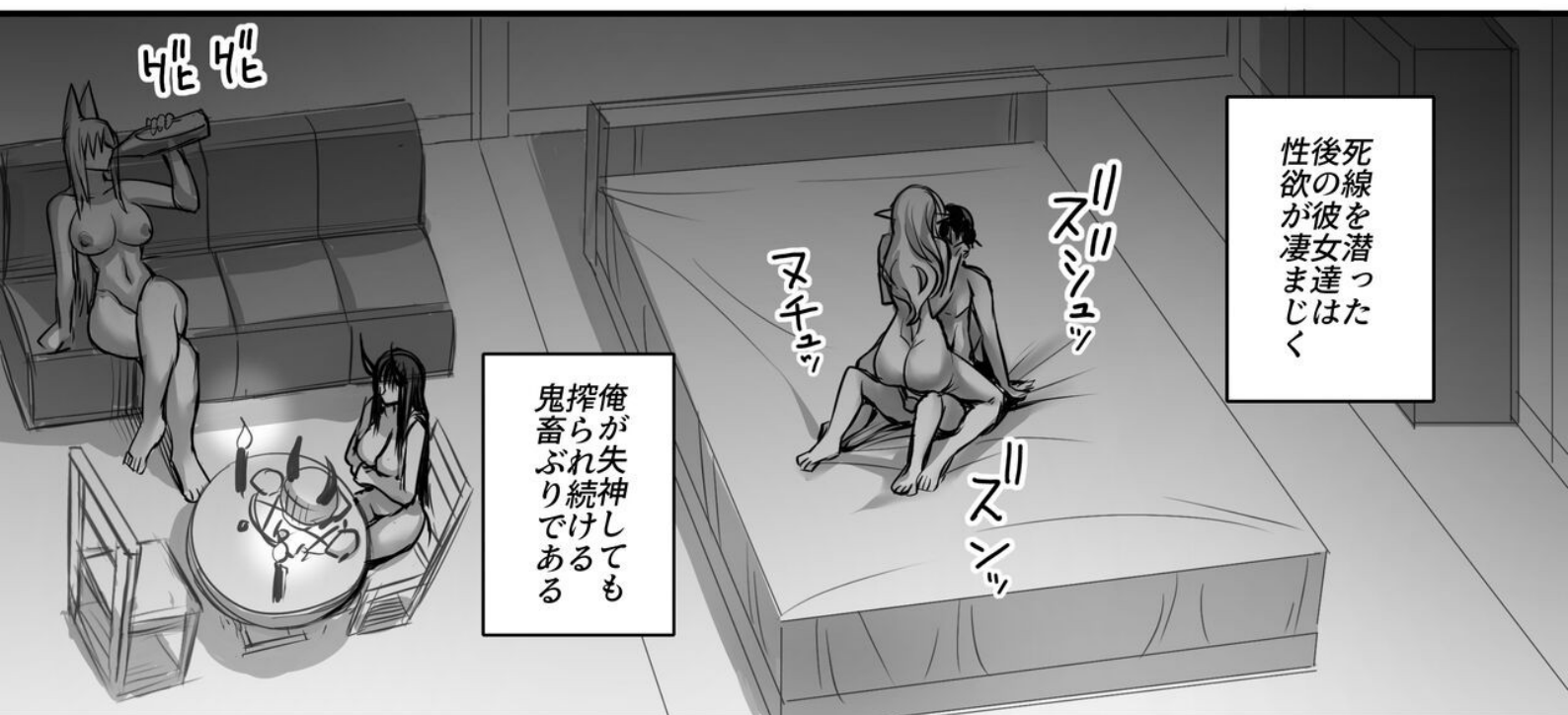




それから
というもの

屋敷に
籠つたまま

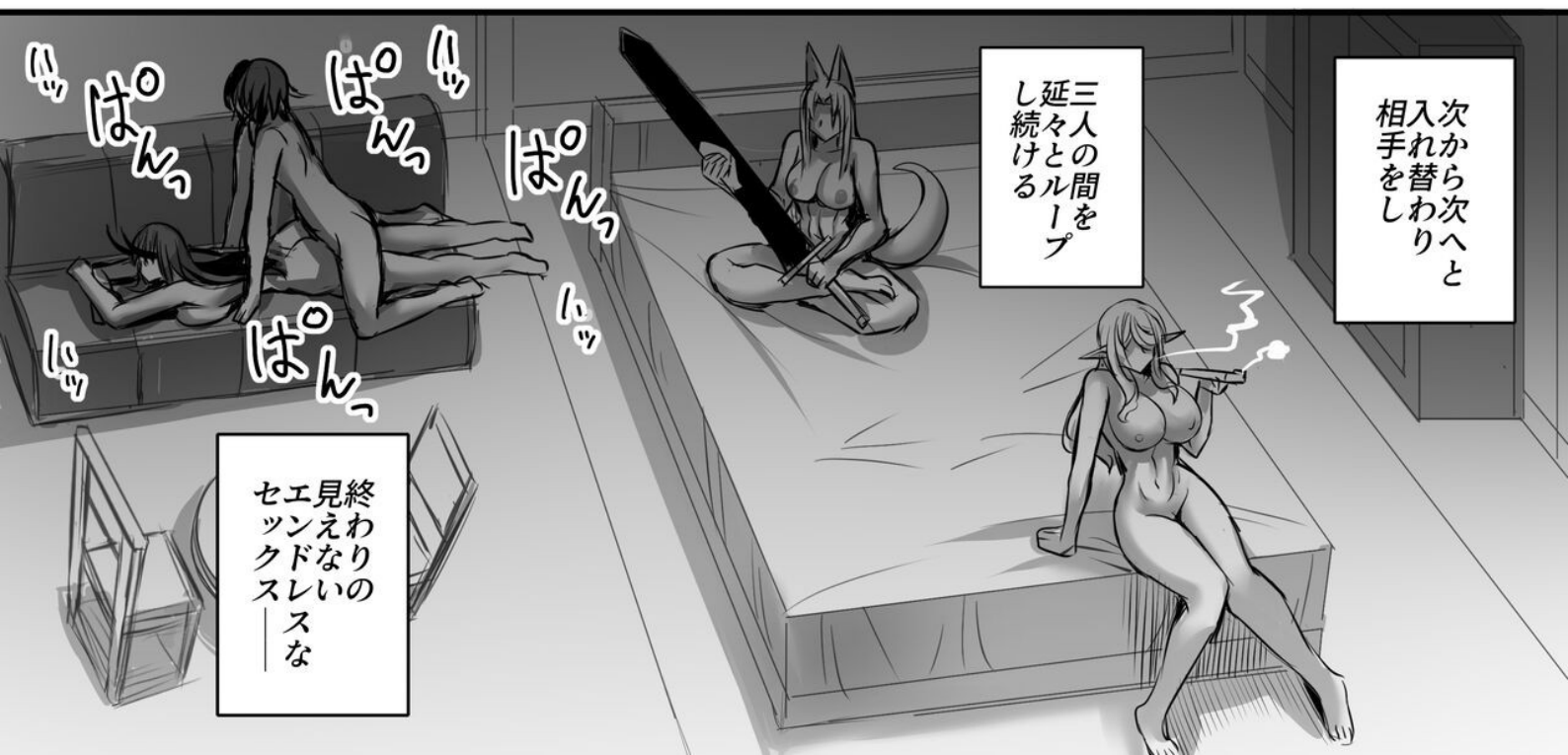
が爛
続
いた
た性
生活



死線を潜った
後の彼女たちは
性欲が凄まじく

俺が失神してても
搾られ続ける
鬼畜である

4" 4"



次から次へと
入れ替わり
相手をし

三人の間を
延々とループ
し続ける

終見
わえ
りのないの
スな

は^oん^っ
ん^っ

彼女達は
生まれと
境遇のせいか

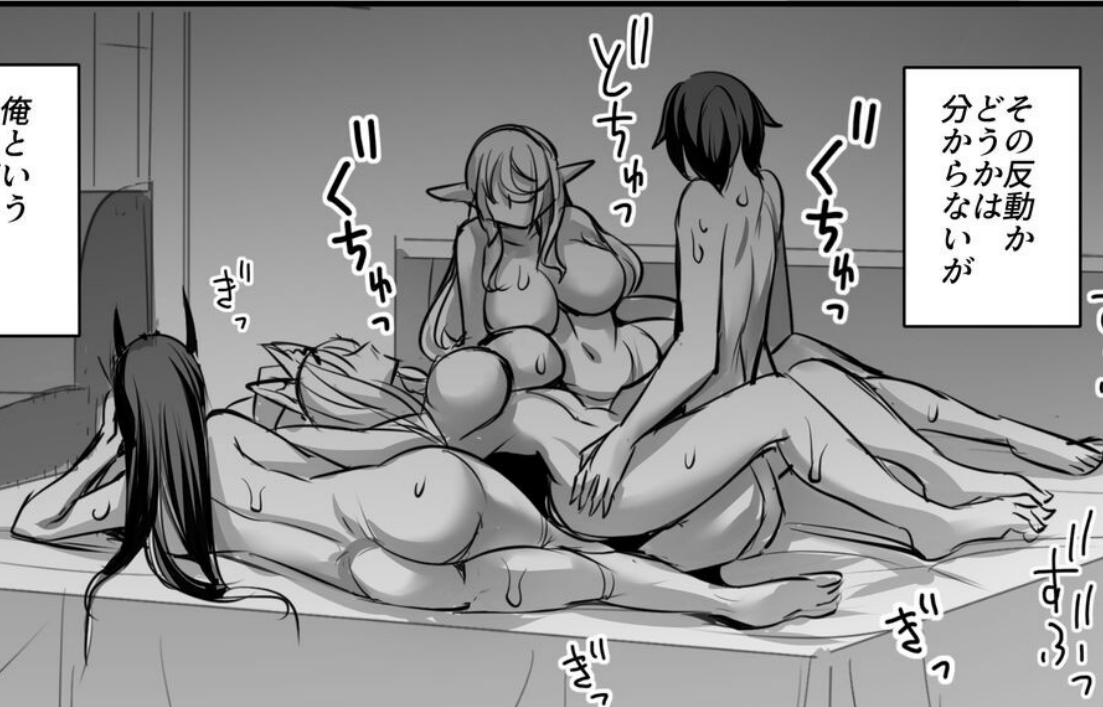
これまでも
男と関わ
ることは
なかった
が、



その反動か
どうかは
分からないが

俺という
性の玩具
にしたこと
で

タガが外
れたように
狂った
セックスを
求めてくる



超人的な
身体的な
能力を持
つ
超人的な
性欲は
底なしだ

俺は寝る
暇もなく

彼女達と
はぐわい
つ続ける





まったく
こんな美
女に
囲まれて

幸せモ
んなあ
雑魚奴
隷っ

いつまで
ベロアと
交尾して
る

さっさと
子種を出
しなさい

うっっっ
んもも

ほーらあ
大好きな
おっぱい

頑張っ
てねえ
奴隷くん

ヌッ

ヌッ

ストッ

ストッ



うふふ

そんなに
私の乳が
気に入っ
たの？

しょう
がない
ねえ奴
隷くん

420
420
420



あんっ

強く
過ぎ

ちゃ
ばっ

ちゃ
っ



ぬり



れ3





べんっふっ
別になっ♡

ないっしつか

ホラあと
もう少しだ

やいら
れかせなを



遅腰
えの動きが

ぬっ
はっ

この程度で
へばんなよ



もつとチンポ
の先をさあ

ぬっ
はっ

突き込んだんで
やるんだよお

ぎゅ
ぎゅ



わ驚
あいた
♥

ハッ

キョ

キョ

あの
ラナが

こんなメス顔を
するなんて♥

ハッハッ

おっ
つて
る

やるじゃ
ねーか
雑魚奴隷

ああん……っ♥
子種が……っ♥
零れて……っ♥
ないわあっ♥

ハッハッハッ

ハッ

ハッハッハッ

ハッ



おら水分
補給だ！



んっ

んっ



んっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ふっ

ふっ



んっ

私と
相性と
ねえっ
♥群

んっ

んっ

この
おちんちん
ぱんっ

はあ

はっはっ
♥

はあ

おや
いね
えく
よん

零さ
しな
ねえ
らあ

はあ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

— 数週間後として



の、乗り切った……

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

は

は

は

ん



魔力補充の
あても出来た
ことだし

そろそろ
計画してた
迷宮に行こうと
思っただけど

：アルネが
前から言ってた
原始の迷宮ね

あゝ...
やっとなつたのかあ
行かぬ

問題が一つ
残ってる...

このパーティ
の弱点だなあ

そうねえ
つまるところ

奴隷が

弱過ぎる



……これ？

私が造った
脊髄に寄生する
魔法生物だけど？

宿主の身体能力を
強化する効果が
あるわあ

き、寄生って……
大丈夫なの
でしょうか？



という訳で
最弱の俺が
行動不能に
ならぬよう

三人の主人から
それぞれ
対策が施される
ことになった

丁度いい
機会だわあ

試してみたい
モノがあつた
のよお



さあ奴隷

耳を
貸しなさい

うわあっ!!
なんだすか
それはっ!!



失敗前提!!

ぐっ……
うあうッ

あがああああ

ちゃんと
蘇生して
上げるから

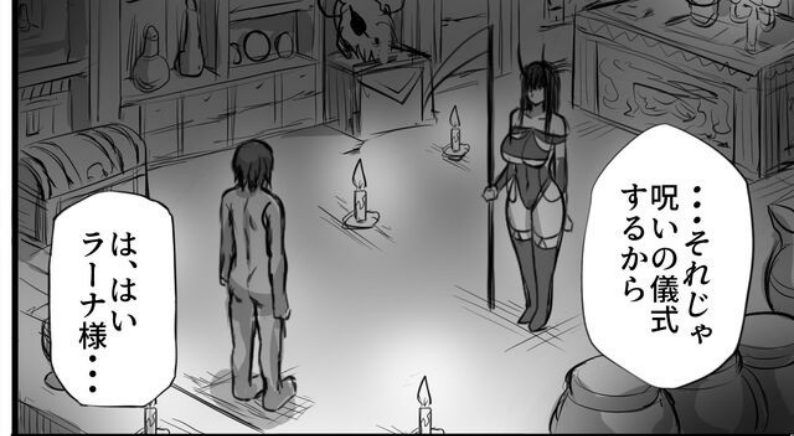
安心なさいな
成功するまで



多分
大丈夫なん
じゃない?

ゴブリンには
何度か成功
してたし

ええええ





抉りたての
ベヒモスの
心臓だッ!

このベロア様
がわざわざ
やっただけ!

活きの
いいうちに
喰えッ!



あ? 見りや
分かんたろ

...それは
なんです?

ほらよ
奴隷



ちなみには
一種の猛毒だ

身体に
馴染むまで
地獄の苦しみ
味わうが

まあ、
なんだ

根性で
乗り切れ



それじゃ
いくわねえ



お古だが
くれてやる
……ありが
とうござい
ます……

盾役をする
羽目になった



こうして彼女達に
謎の肉体改造を
された俺は



魔境の深部に
ある最初の
迷宮だった――

拠点の町から
遠く離れた
別大陸

アルネの転移で
やってきたのは



オ

オ

やべえ
魔物の匂いが
プンプン
するなあ

……なんか
瘴気が凄い

オ

気を抜かずに
いきましよう
ねえ

オ

グヤッ



そして

凶悪な魔物の群れとの
連戦が始まった

オオオオオ

どういうのか
仕組みなの

俺は致命傷を
負つても即座に
治癒する身体に
なつてた



そのせいで
俺は容赦なく
前衛に据えられ

肉盾攻撃を受け止める
役割状態であるのか

魔力の補給を
迷宮内でする
ハメになった

大迷宮の内
部は
広大で深い





子宮に
ピリッ
くるわ
ありっ

あっはあっ
パンパっ
激しいっ
♡



そういう
訳だから
あ

早く済ませ
て頂戴ね
えっ♡

わっわっ
わかり
ましたっ



奥に
届いてっ
♡♡

その調子
よお
奴隷く
んっ♡

おんっ
おんっ
♡♡ちんっ

んふうっ♥
肉体改造でっ

あっ♥あっあっ
キモチいいっ♥

前よりもっ♥♥
デカくてっ♥♥

おちんちんも
お化さんねるっ

すっごく
硬くなっ♥て

んおっあっ♥

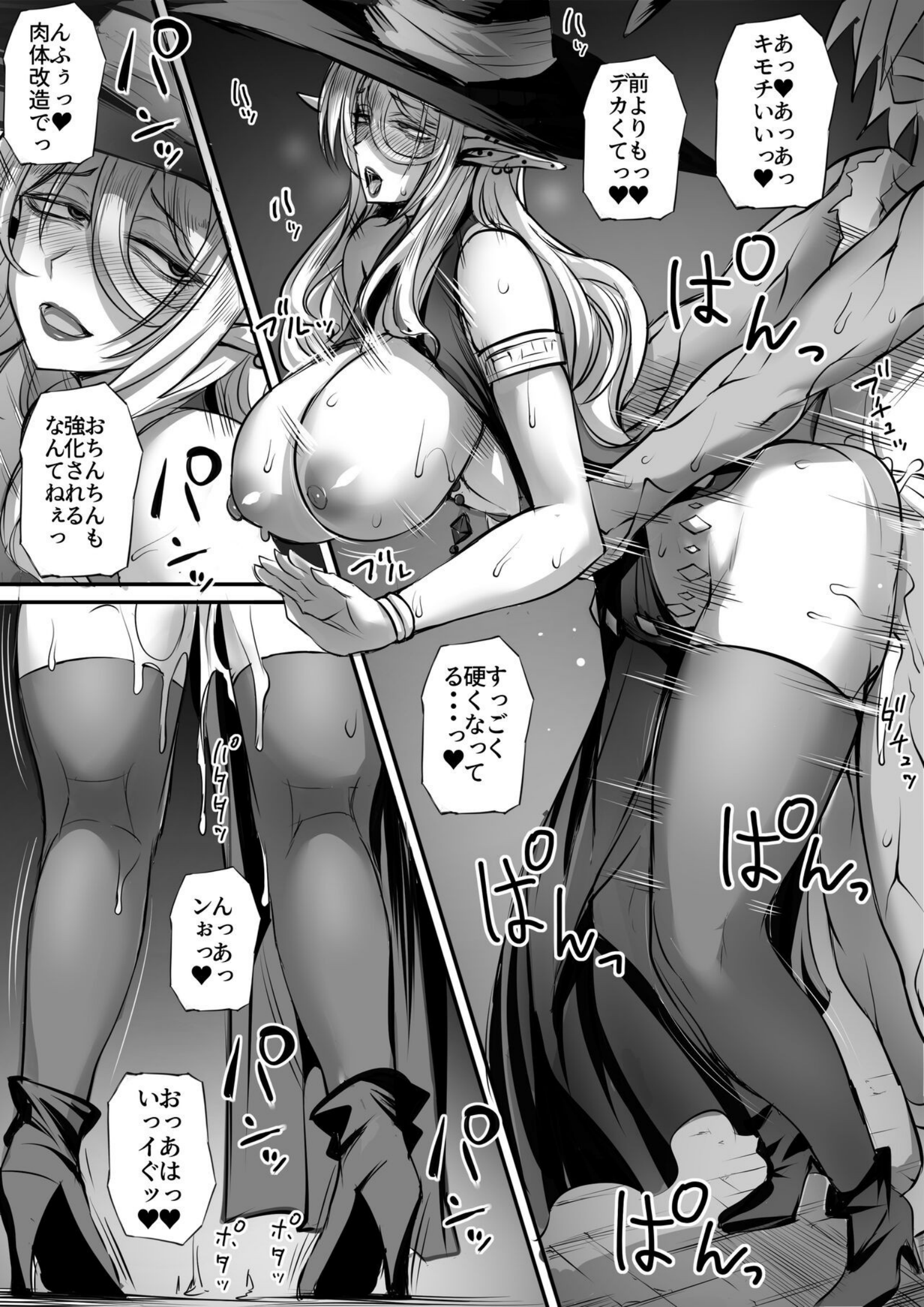
いっあはっ♥♥
おっイぐっ

はんっ

はんっ

はんっ

はんっ



わ素
あ晴
……
らしい
♡

ふー

ふー

じ増射
や量精
ない量
てる
♡

あゝ

あゝ

ひゅっ
ひゅっ

ひゅっ
ひゅっ

はっ

ふんふん

はっ

はっ

ひゅっ
ひゅっ

むゅっ

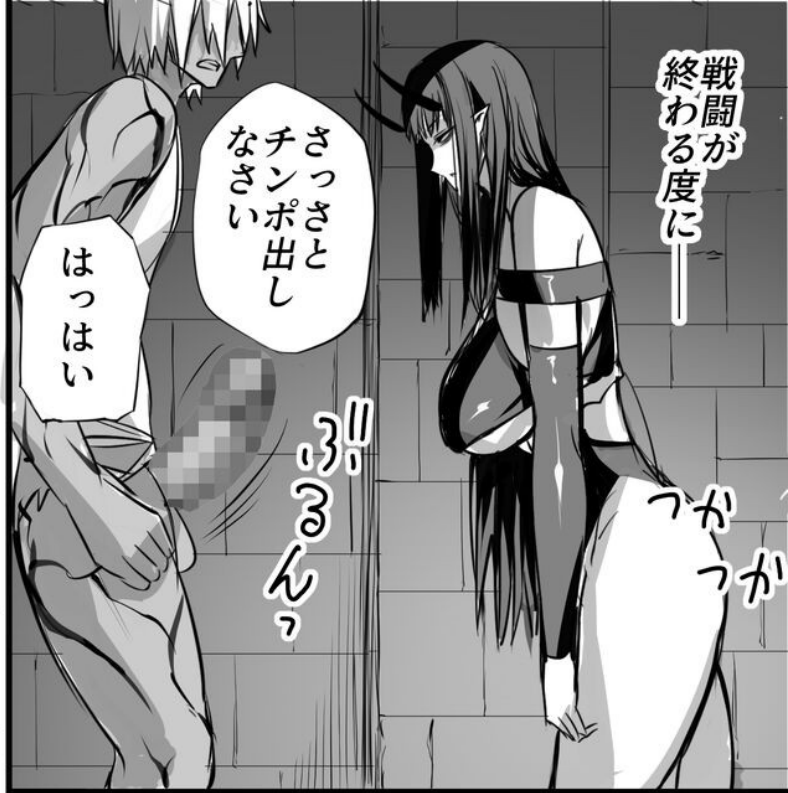
ポッ
ポッ
ポッ

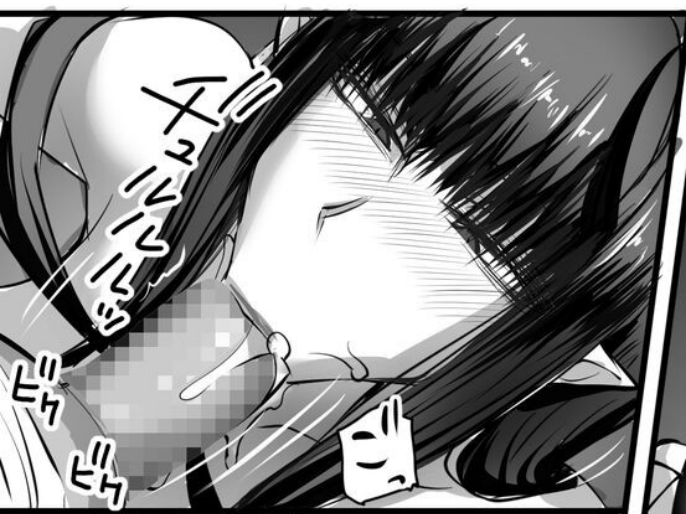
ポッ
ポッ

フル
ーン
ッ

おはっ
はっ

ふん……
あ……
♡





ただ魔力補充の
思っばいいと
だろくない

ちゃんとして
私を気持ちっ
よくさせろっ

できなければっ
呪いで罰を
与えるからっ

ぬちゅっ

ぬっ

スッスッ

スッスッ

ぬっ

ぐっ分かり
ましたっ……!!

失礼しますっ

ひゅん

っ

もちいっ

きゅん

どっどう
ですかっ
ラーナ様っ

は

だんめっ
っ♡

は

とちゅ
とちゅ

ーん

ーん

ーん

ーん

まっまるでっ
ダメ……♡





おっオスなんて
この程度っ

っ、使えない
奴隷……っ♡

しゅ
にゅ
う

も
み
い

んっっ
全然っ♡



そっそれがつ
本気な訳っ

下手クッ
過ぎ……っ



ほっほっ
本当はっ

無能おほお
おおんツ……♡

はっ



感じないっ

も
ち
い
ろ
い

す
き
き
き





速攻で
やるぞ！

ちっ……！
魔力が
足りねえ！

おっ
なあんだ

もう
勃起し
てかん

ハハハッ

分かるぜ！
戦闘中
にはっ

スリルが
あつて
興奮す
るよな

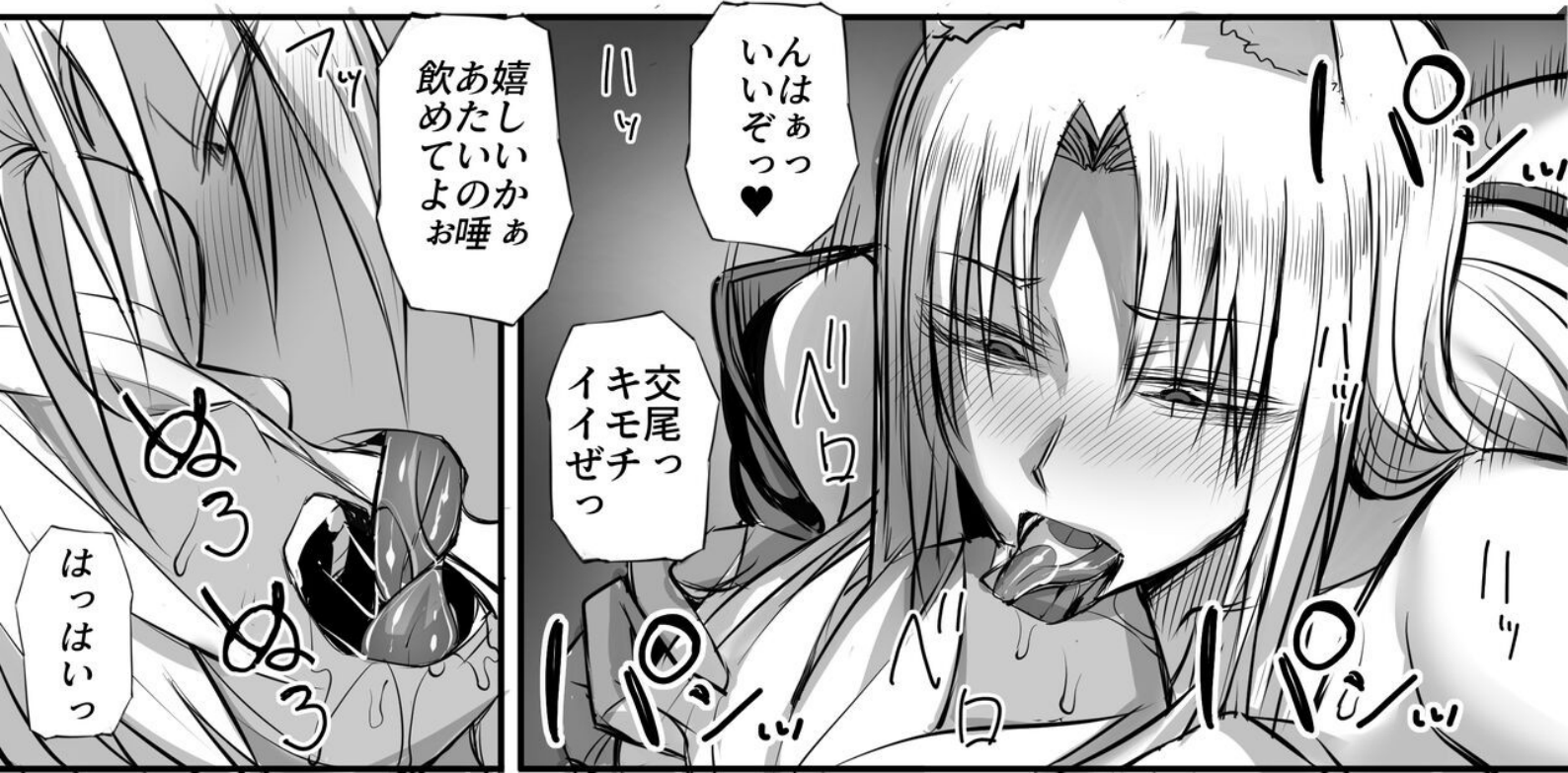
やりつぱなしで
鎮まる暇が
ないだよ！



んはっ
初はっ
頃
比べ
たら
っに

少しは
構えに
なっ
た
面
やね
1か

ほらあ
キスだ
キス
キス
すんぞ
っ



んはあ
いぞ
っ♡

嬉
あ
め
た
い
い
よ
か
お
唾
あ

交
尾
っ
キ
モ
チ
っ
イ
イ
ぜ
っ

はっ
はい
っ



早ぐっ

とちゅっ

しねえとっ

とちゅっ

ヒュン

ヒュン



おいしツ
いぞツ
♡

このまま
くっせえ
孕み汁っ

吐き出っし
やがれっし
♡

はんっ

はんっ

はんっ



雑魚奴隷え

終わっちゃう
だろうがっ

戦闘がっ





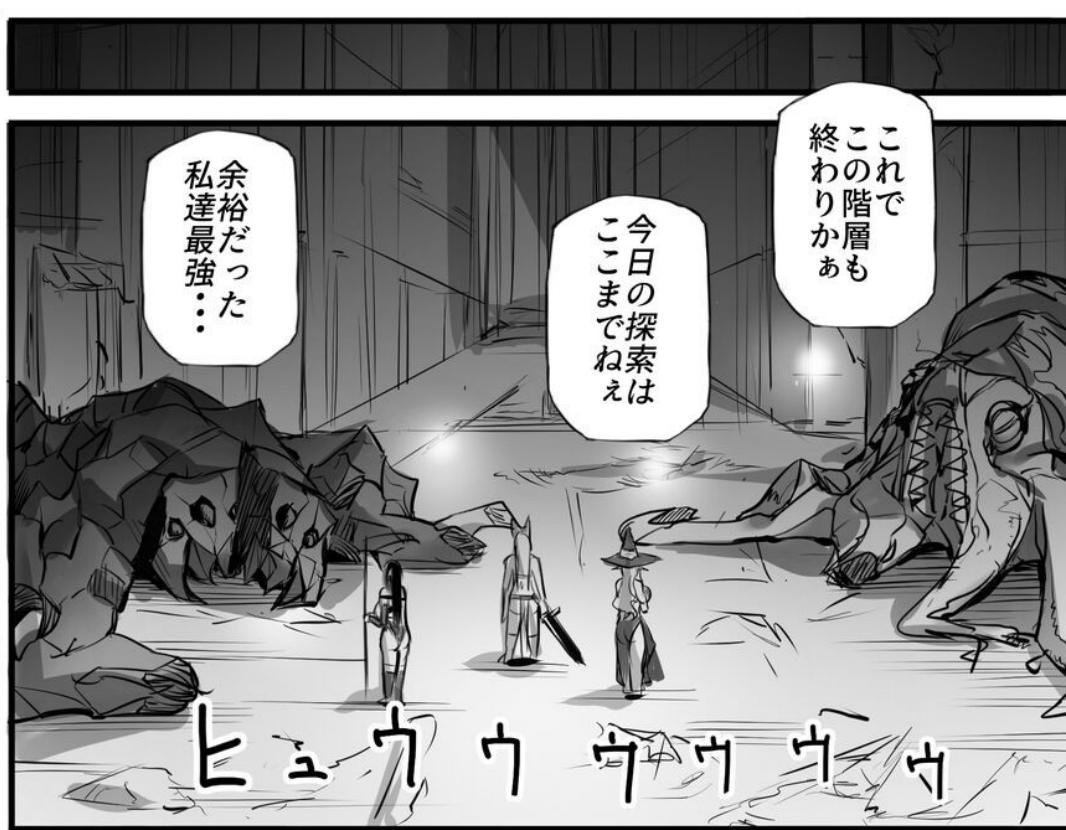


強敵だらけで
最高に
楽しいなあ

うふふ
さすが最古の
迷宮よねえ

どんな宝が
眠ってるのか
わくわく...

分かってたことだが
こいつら頭おかしいよ



これで
この階層も
終わりかあ

今日の探索は
ここまでねえ

余裕だった
私達最強...



おうえ
奴隷え

さっき殺した
魔物食うから
解体しとけよ

テントの
設営も早めに
よろしくねえ

後で身体
拭きにこい



朝までに
魔力を満タ
ンにしと
いてねえ

それじゃ
私達は魔
法で眠
るからあ



俺にとつ
て唯一、
解放の
時が訪
れる

——こう
して一
日で最
後の
仕事

彼女達は熟睡
するために
わざわざ昏睡
状態になる

モミモミ

おまけに
素の防衛力も
クソ高い
ため

俺が何を
しても
起きない

んん
ぐん
ん

しゅるるるるる

乳首
うめえっ

ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ

なんて爆乳
だよっ！

つまりは
報復の時間
である

エルフなのに
おかしいだろに

れろ
れろ
れろ
れろ

はあっはあっ
すげえぞっ

チンコが全部
埋まってるっ

気持ち
いいっ!

乳マンコにっ
出してやるっ

はんっ

でるっ

はん

はんっ

ぐっうっ

はん

びゅん

喰らえっ
アルネツ!



復讐して
やるっ!

フ
フ

フ
フ
フ



はあ

このマッド
サイエ
ストがっ!

はあ

ぬっ

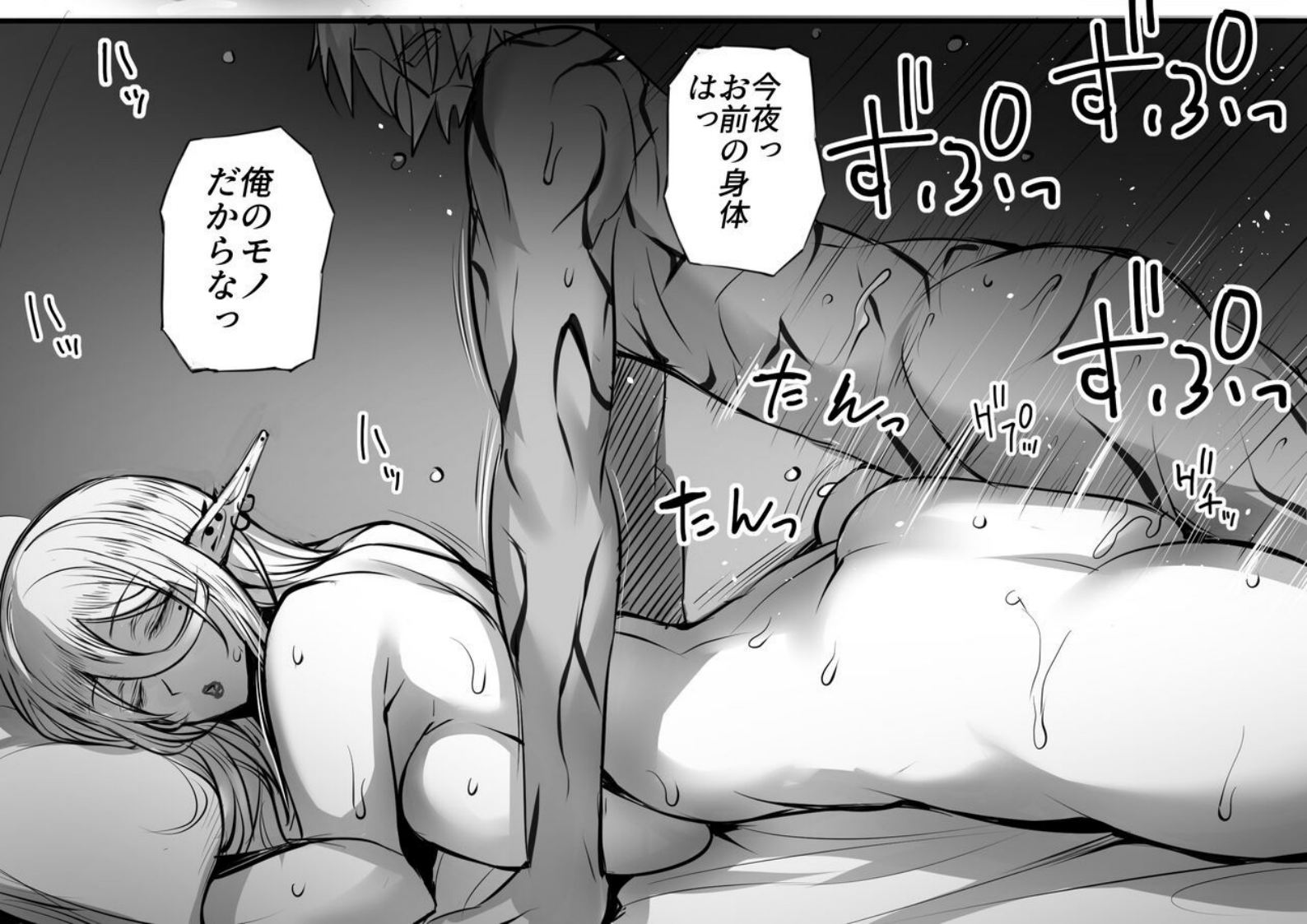
ぬっ

俺いつも
身体で
人実
やが
がっ
てっ

むにいいい

はあ

はあっはあっ
くそ...っ!



俺のモノ
だからなっ

今夜の
お前の
身体

すっすっすっ

たん

たん

すっすっすっ

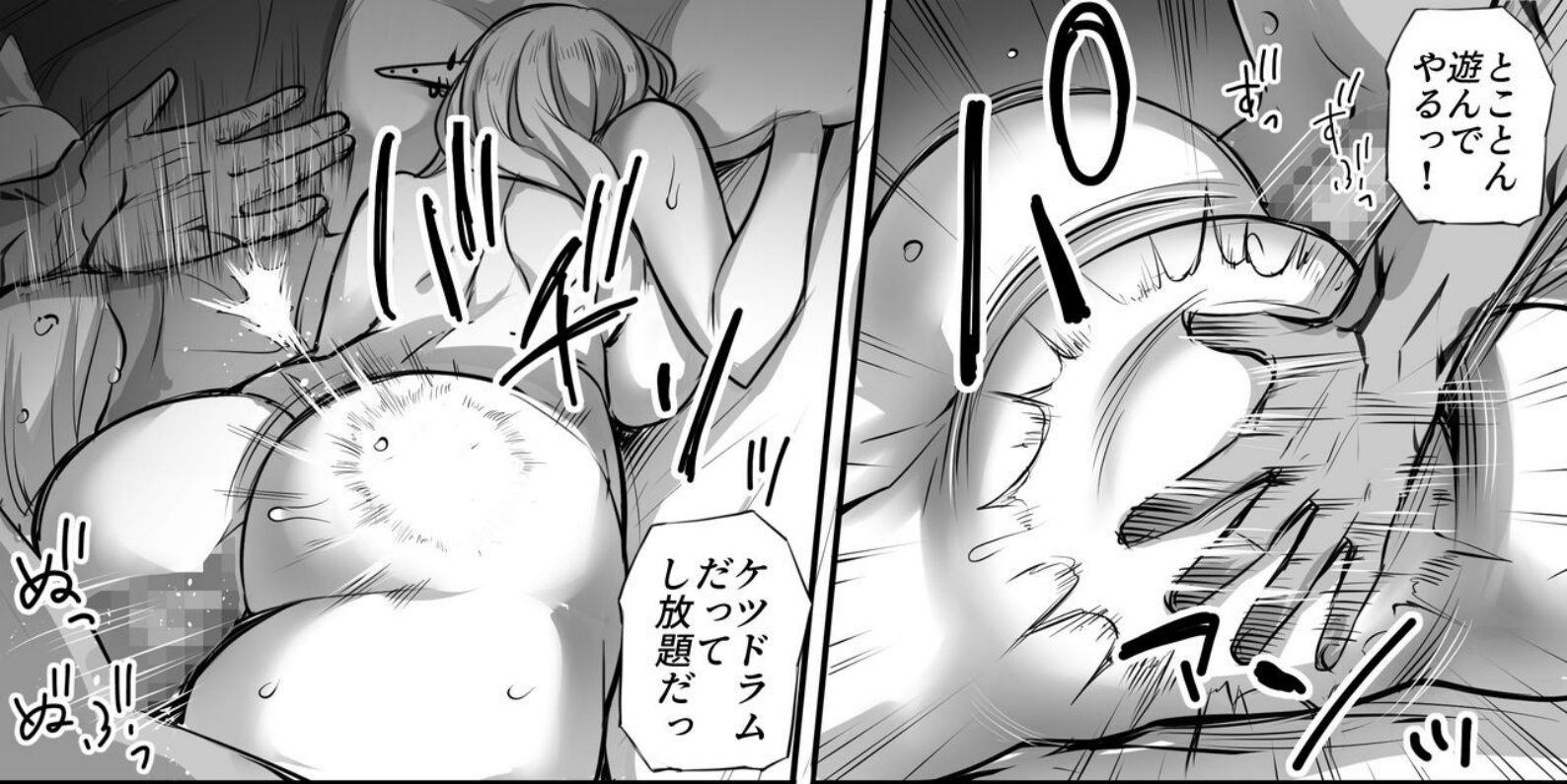
ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ



とことん
遊んで
やるっ！

ケツドラム
だつて
放題だつ

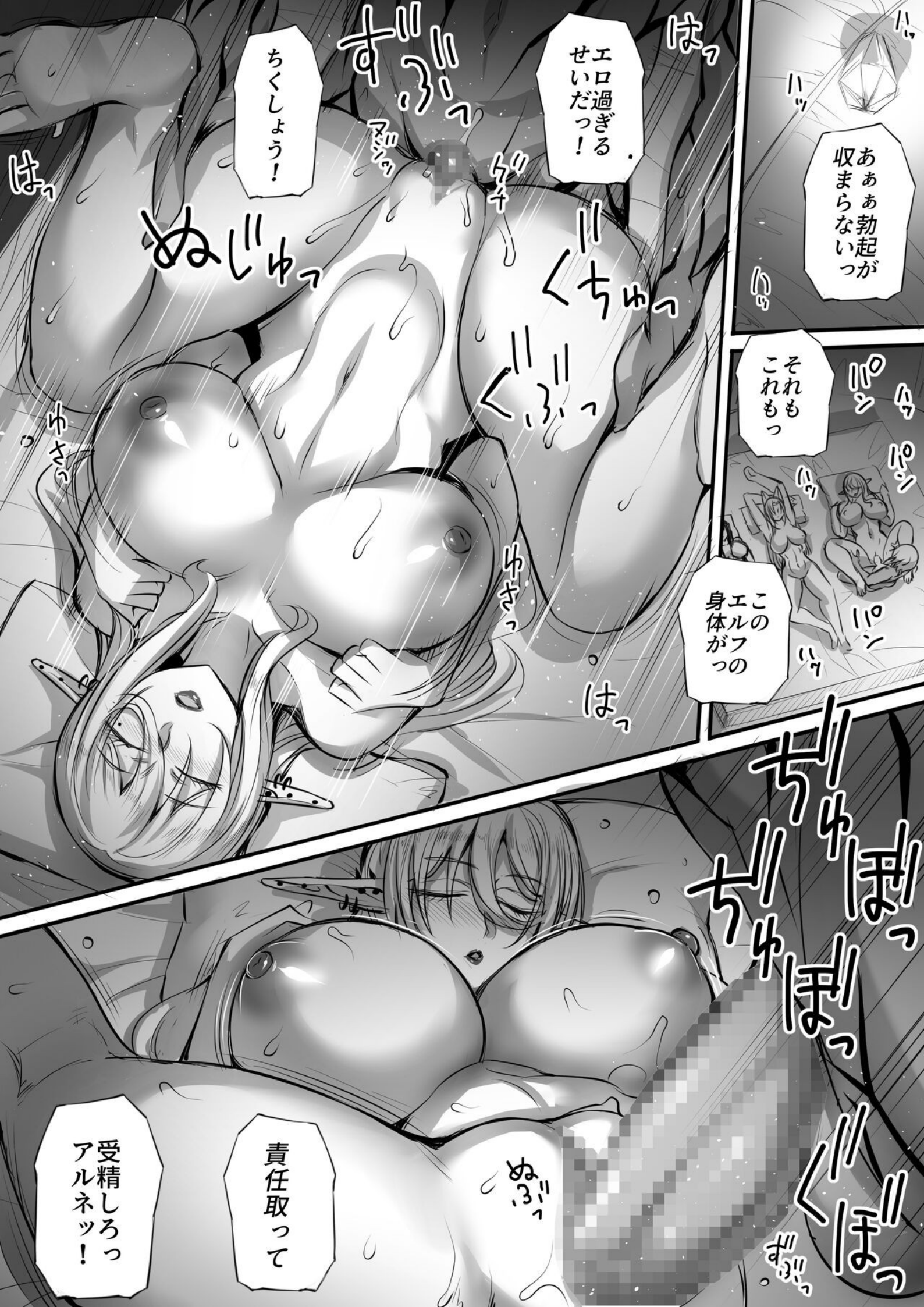


クソツいい音
しやがるっ！

このデカケツ
エルフめッ！

はん
はん

はん
はん



ああ勃起が
収まらないっ

これもっ

この
エルの
身体が
フツの

エロ過ぎる
せいだっ!

ちくしょう!

受精しろっ
アルネツ!

責任取って

ぢりぢりほっ
ぢりぢりほっ
ぢりぢりほっ
ぢりぢりほっ

ぐっぬううつ
搾りつつ
取られるっ！

はあはあれ
くそつたれ

じゃう

えい

ん

し足りない……

どうなってるんだ
このエルフの
マンコはああ……

ぐっぬううつ
搾りつ取られるっ！

はあはあれッ
くそつたれ

ぎゃうー

し足りない……
幾ら射精しても

どうなってんだ
このエルフの
マンコはああ……

[illegible][illegible]



次はお前だ
ベロアッ

もう
いいッ

スッ
スッ
スッ

スッ
スッ
スッ

スッ
スッ
スッ

スッ
スッ
スッ

スッ



こっちは
ノーチート
なんだぞっ！

いつも
所かまわず
発情して！

俺の身体が
もたないが
だろうが！









待ってたぜえ
この時をよお

ラーナっ！

はっ

よしっ
最後はっ
お前だっ

グロッ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

スチュッ

スチュッ

このっ
無自覚
痴女が

いつも男を
誘うよう
に口が
しゃべっ
てっ

はっ

はっ

下陰
の
癖にっ

はっ

スチュッ

それで
男嫌いと
か
程が
あんどろっ

スチュッ

はっ



日頃の
鬱憤の

全部っ
ぶっつけてやる
からなっ!



暴言ばっか
吐きやがっ
つて

お陰で俺
だはのっ
ボロボロ



怒りの
子種だのっ
!

受け取れっ
ラナッ!





感じてない
フリしてない

いきまぐって
バレバレなんだよっ

ホントは男の
チンポがっ

一番奥で
出してやるっ!

大好き
なんだろうっ

この淫乱
鬼マンコがっ

眠りながら
アクメしろっ!





はーっ

はーっ

アムムッ

フワッ

ううっ

ううっ

ううっ

はーっ

この辺に
やんといて…

はーっ

はあっはあっ
き、今日はっ

はーっ

はーっ

はーっ

数か月後
迷宮最深部

どうやら長い
迷宮攻略も

これで終わり
らしい……

俺のサポートに
よつて彼女達も
準備万端——

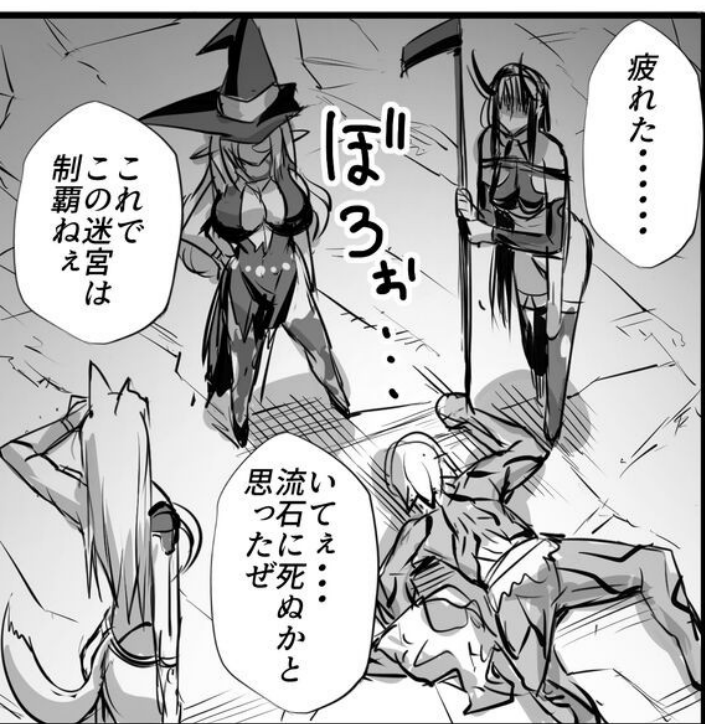
チヤキッ

そして
迷宮主との

最後の戦いが
始まった



辛くも
最後の試練を
越えることに
成功した



疲れた……

この迷宮は
制覇ねえ

いてえ……
流石に死ぬかと
思ったぜ



さあ迷宮の
心臓部へ
向かうま

や、やっとな
この地獄から
解放される
のか……

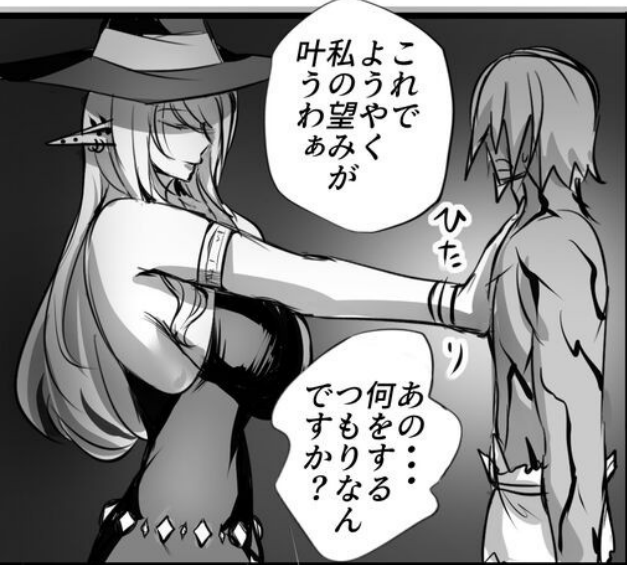


超越者共の戦いは
熾烈を極めた
ものの



さあ
きなさい
奴隷

す。



これで
ようやく
私の望み
が叶うわ

ひた

あの…
何をす
るなん
ですか？



……凄い

過去一巨大な
迷宮コア…

これがお宝
なのかあ？

そうよお

この迷宮コアには
世界を何度も滅ぼ
せる位の魔力が
蓄えられてるの



別世界と
繋がりがある

この時のために
あなたを買った
のよお

俺が異世界人
なのをなんで
知って

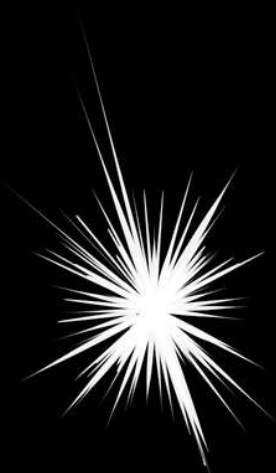
えっ!?

異邦人の
魂を持った
あなたを



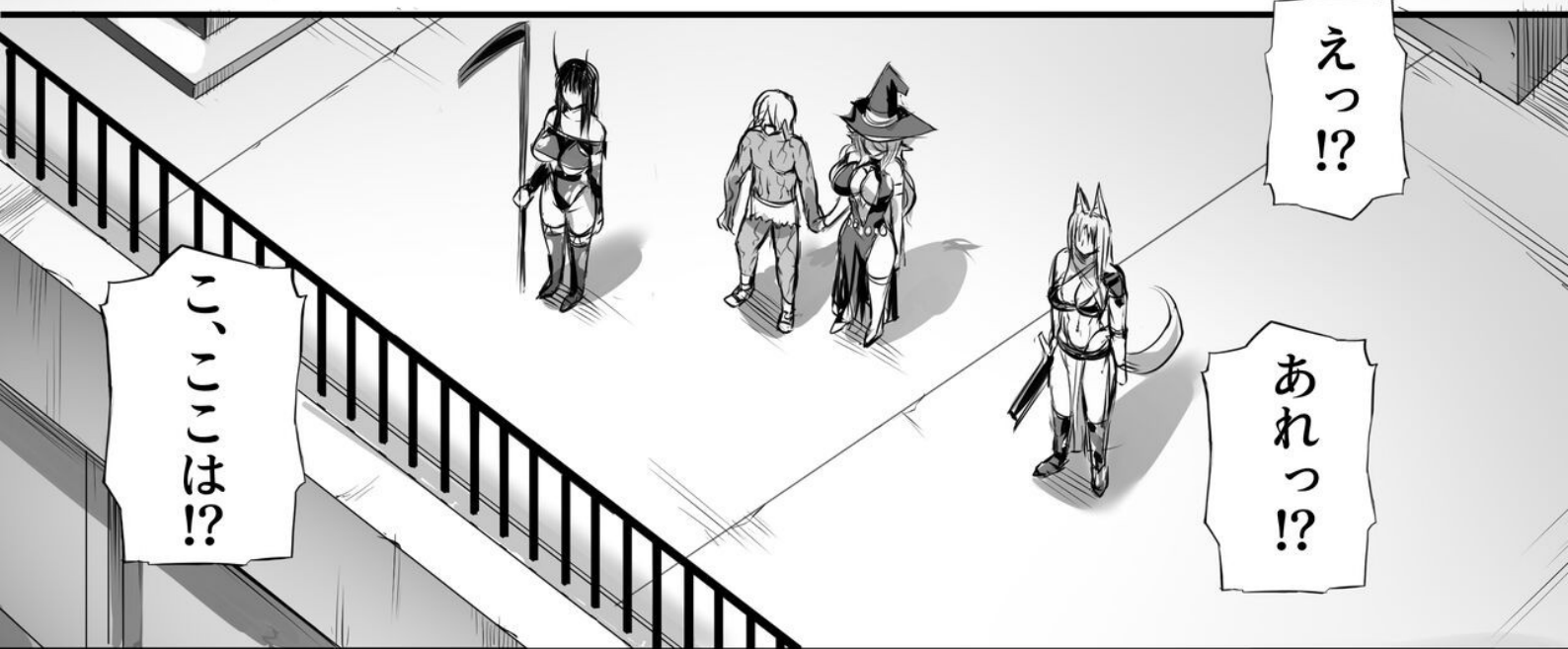
ふふ……

特別な
転移





ハッ



えっ!?

あれっ!?

ここは!?

日本!?



つづく...

お買い上げ誠に有難うございます！

久々の続きモノとなりましたが、90ページ描くのは大変でした。当初ここまでページ数を多くする予定はなかったのですが、制作中に少しずつ追加していく内に結構な増量となりました。今作の俺カワレタ物語は次回で完結予定です。ただ、手元には超絶適当なプロットしか用意していない上に近頃モチベーションが低下気味なので完成までそれなりに時間が掛かりそうです。もし頓挫せずに完成できた際は何卒よろしくお願いします。

